

NTTドコモの事業展開について

2017年12月7日

株式会社NTTドコモ

IR部長 吉澤 啓介

本日まで説明する内容

1. NTTドコモの概要
2. 中期戦略2020
「beyond (ビヨンド) 宣言」
3. 価値創造を支える活動
4. 投資家の皆様へ

1. NTTドコモの概要

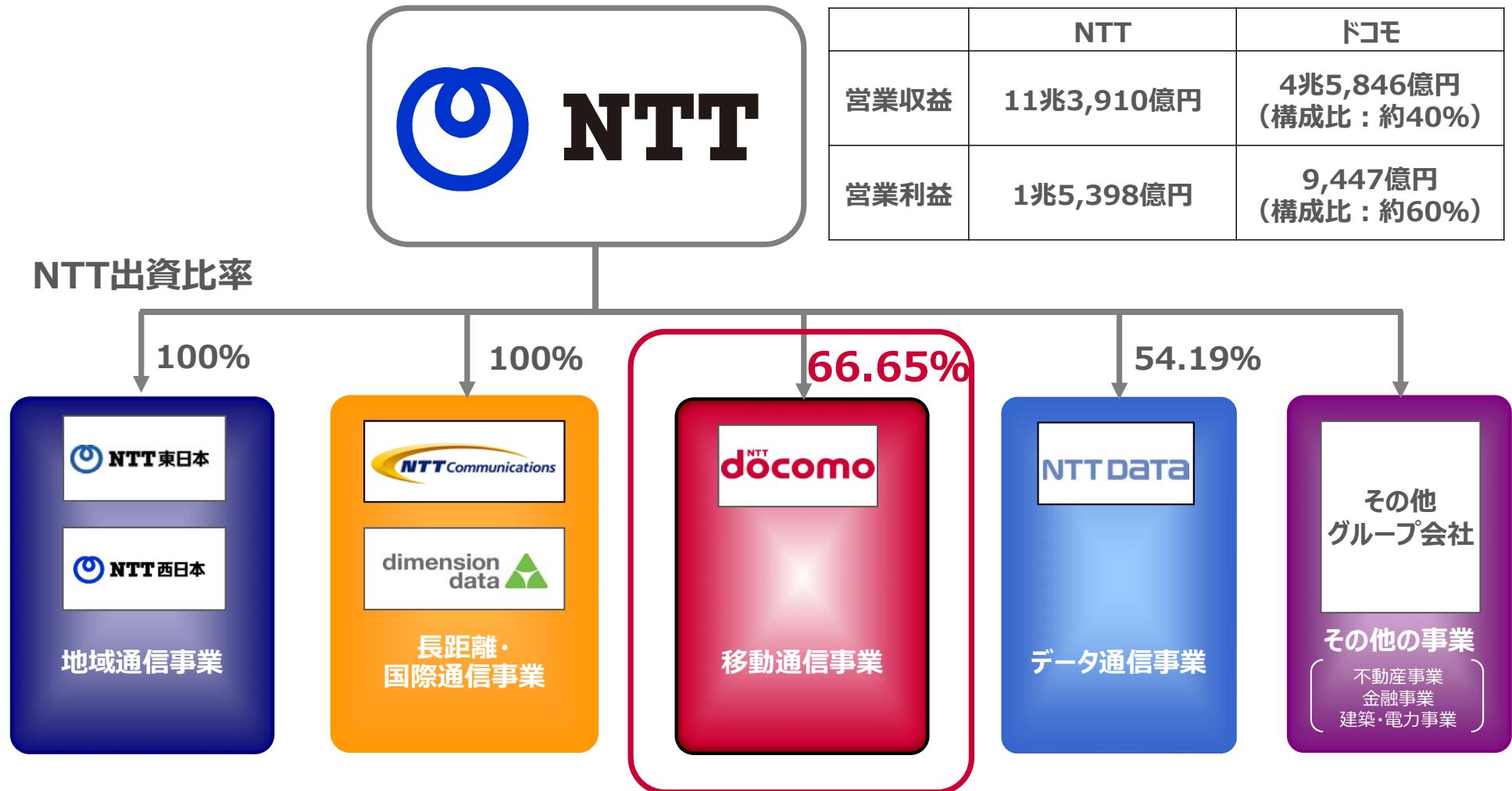
2. 中期戦略2020 「beyond (ビヨンド) 宣言」

3. 価値創造を支える活動

4. 投資家の皆様へ

NTTグループにおける位置づけ

営業収益は約4割、営業利益は約6割



◆ 2017年3月末現在

©2017 NTT DOCOMO, INC. All rights reserved.

ドコモの事業構造の変化

「+d」(プラス・ディー) を柱とした協創により
付加価値を提供し続ける企業へ変革

付加価値
協創企業

- AI
- IoT
- 社会的課題の解決
- 地方創生
- 「2020」
- ポイント/iD連携

+d

スマートライフのパートナーへ

モバイル
通信事業

| | 2013年度 収益 | 2016年度 収益 |
|---------------|----------------------|----------------------|
| 通信事業 | 3兆8,273億円 (85%*1) | 3兆7,112億円 (81%*1) |
| スマートライフ 領域 | 6,590億円 (15%*1) | 9,023億円 (19%*1) |
| 合計*2 | 4兆4,612億円 | 4兆5,846億円 |

*1 通信事業ならびにスマートライフ領域における営業収益の構成比率は、セグメント間取引消去後の金額で算出しています

*2 セグメント間取引があるため、上記通信事業とスマートライフ領域の単純合計ではありません

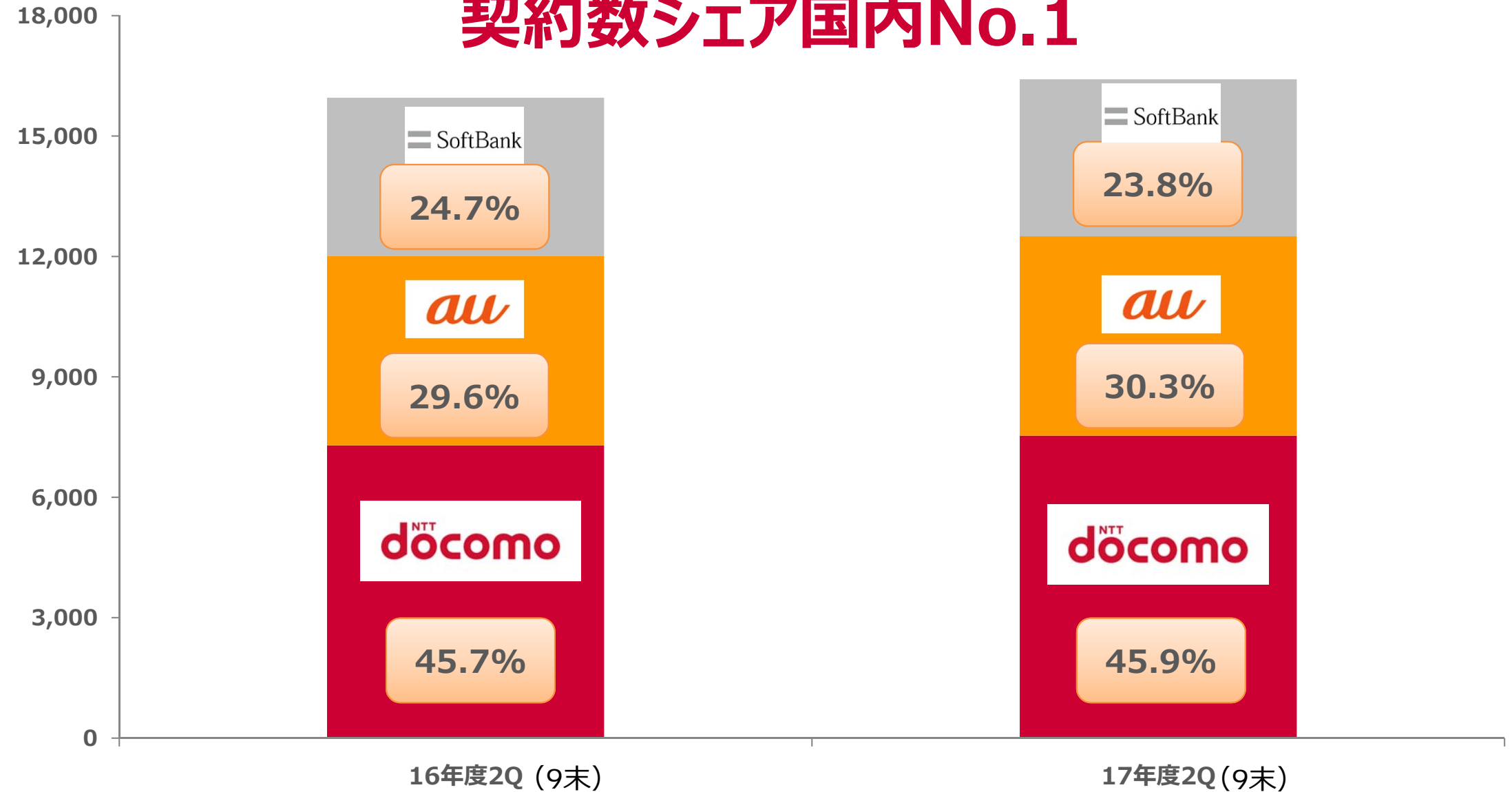
ドコモの強み



顧客基盤

契約数シェア国内No.1

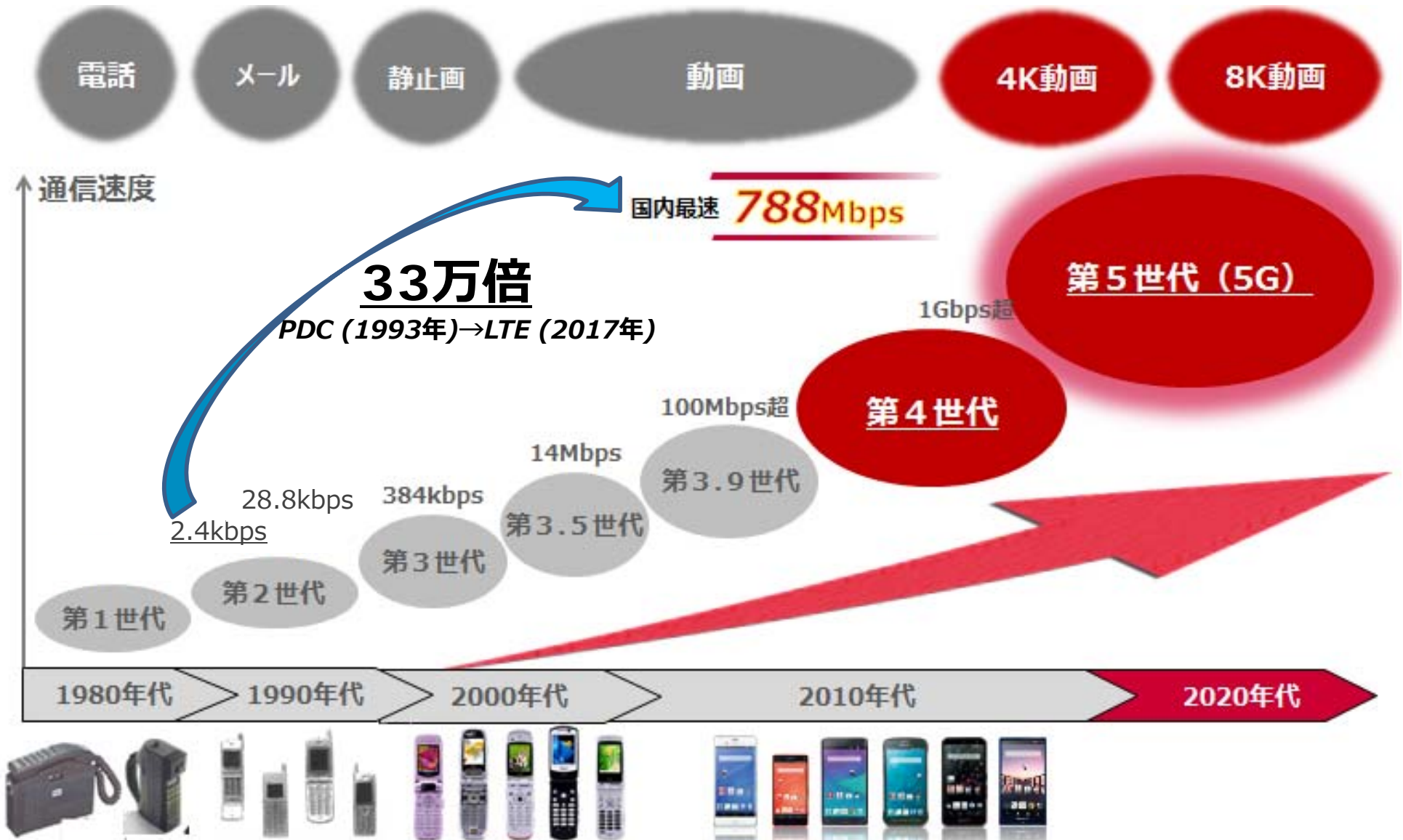
携帯電話契約数【万】



- ◆ (社) 電気通信事業者協会の発表数値を元に当社が作成
- ◆ 各社ともMVNO契約数を含む
- ◆ auには、UQモバイル契約数を含む。ソフトバンクには、ワイモバイル契約数（PHS除く）を含む（当社調べ）

ネットワーク／研究開発

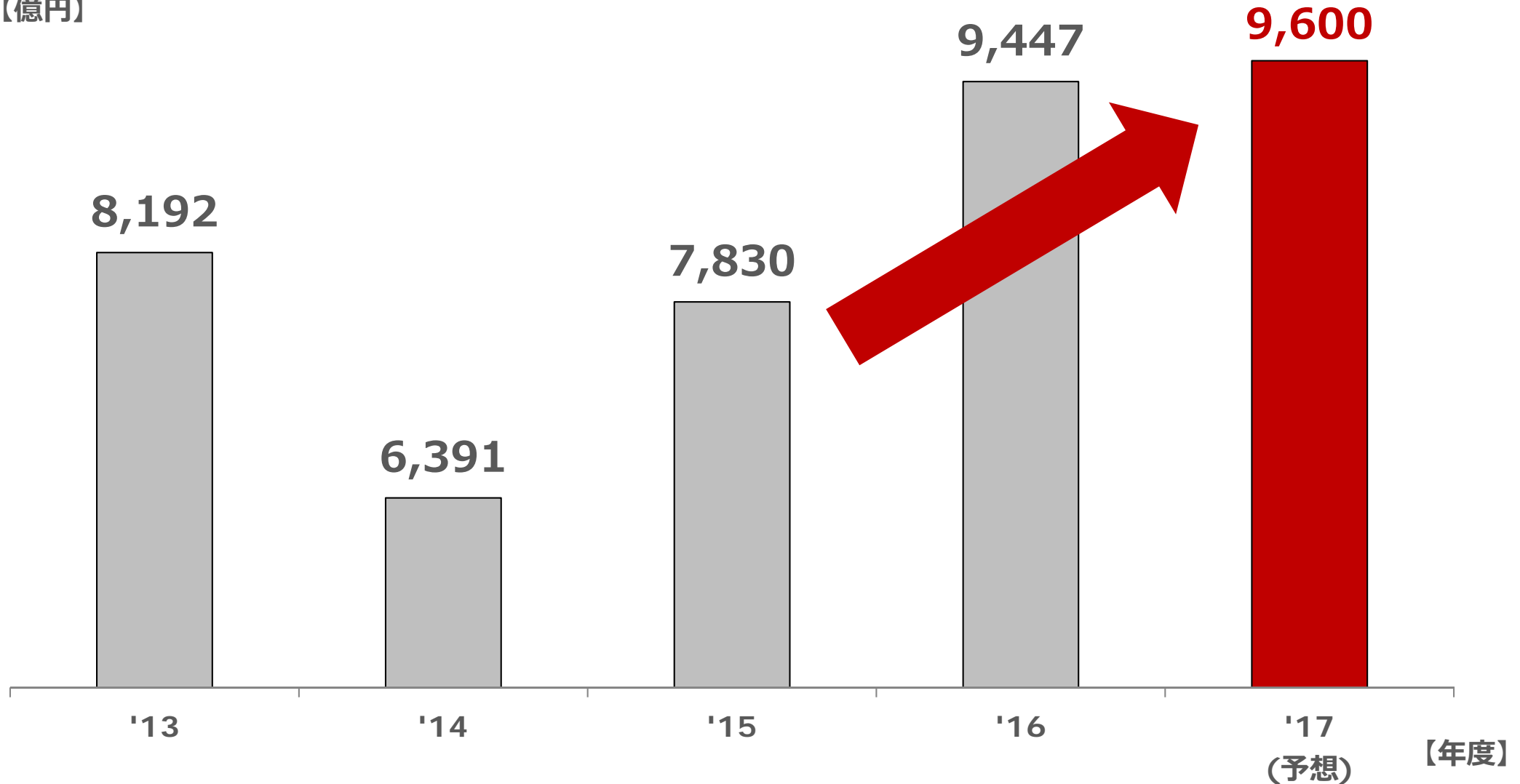
通信速度は24年で33万倍高速化



営業利益

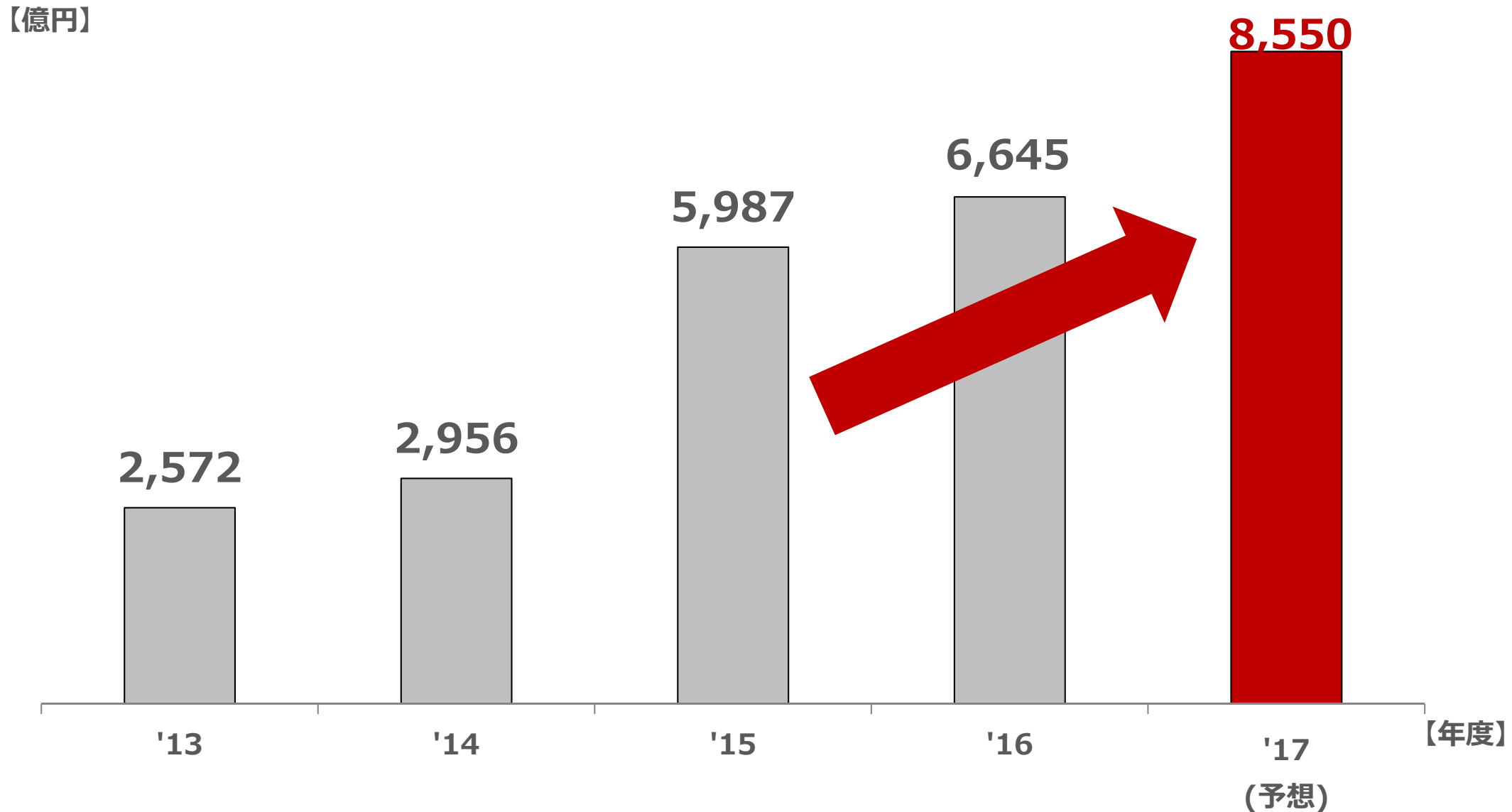
順調に増加

【億円】



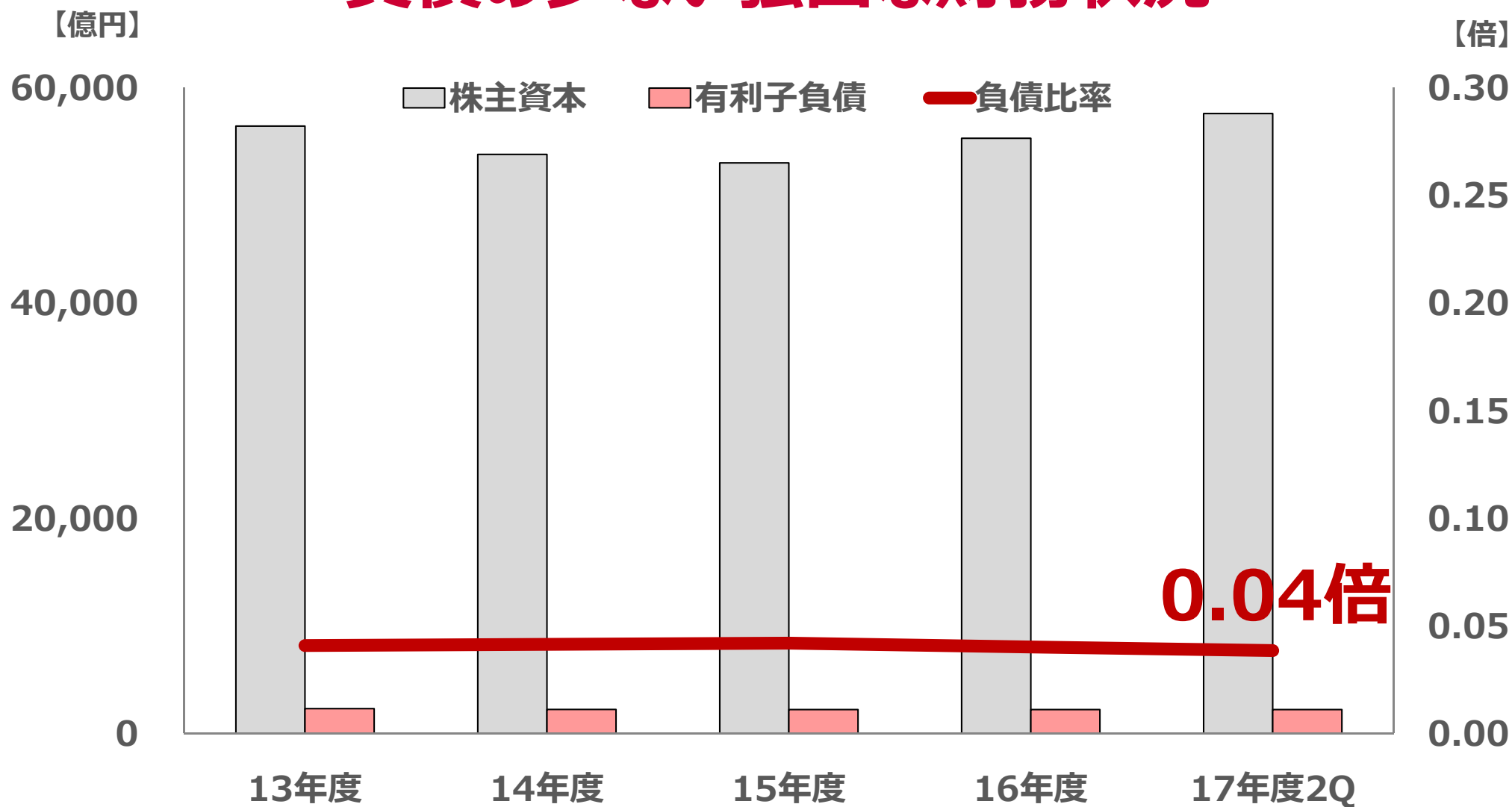
フリー・キャッシュ・フロー

順調に増加



財務基盤の安全性

負債の少ない強固な財務状況



◆ 負債比率 (D/Eレシオ) = 有利子負債 ÷ 株主資本

1. NTTドコモの概要

2. 中期戦略2020
「beyond (ビヨンド) 宣言」

3. 価値創造を支える活動

4. 投資家の皆様へ

beyond 宣言

宣言 1

お得・便利が見える
**マーケット
リーダー宣言**

宣言 4

5Gで共に革新する
**産業
創出宣言**

宣言 2

一人ひとりの豊かな
**スタイル
革新宣言**

宣言 5

社会課題を解決する
**ソリューション
協創宣言**

宣言 3

いつでも身近な
**安心快適
サポート宣言**

宣言 6

ビジネスプラットフォームによる
**パートナー商流
拡大宣言**

第5世代通信（5G）がめざす世界

高速・大容量

通信速度（最大）
20Gbps超



AR/VR



4K/8K
ストリーミング



スタジアムソリューション



自動運転

5G



スマートシティ・スマートホーム

低遅延

無線区間の伝送遅延
1ms以下



遠隔医療



農業ICT

**多数の端末
との接続**

宣言 2

スタイル革新

新エンタメ体験

宣言 4

産業創出

5G時代の音楽ライブ・スポーツ観戦を体験

音楽ライブ

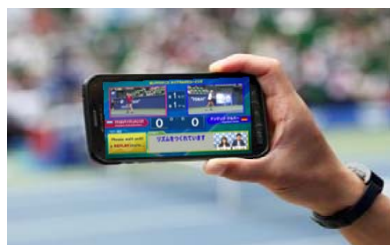
距離を超えてステージ上で共演しているような、目の前でライブが行われているような高臨場感



(FUTURE EXPERIMENT Vol.01 距離をなくせ Perfume Dance 2017:11月)

スポーツ

スタジアム内での新たなスポーツ観戦のスタイルを提供



(東レ パンパシフィックオープンテニストーナメント2017 : 9月)

宣言 2

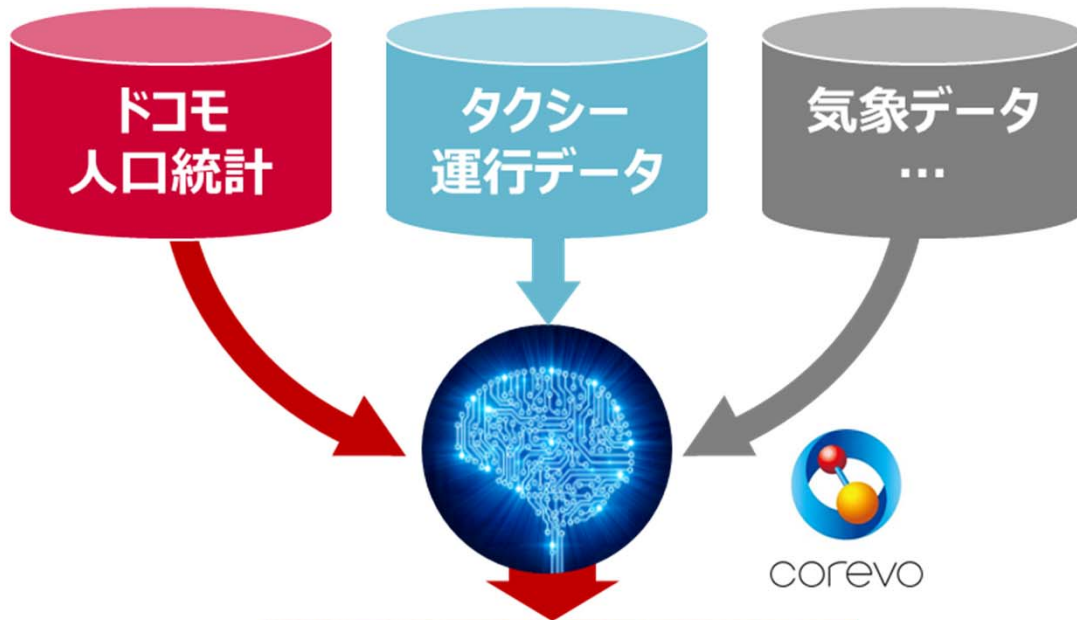
スタイル革新

AIタクシー

宣言 5

ソリューション
協創

タクシー配車の効率化・利便性を向上



効果1

タクシー待ち時間の短縮

効果2

乗務員の実車率の
バラツキ解消・底上げ

効果3

電車遅延などの
非日常的状況への対応

30分後の
タクシー乗車
需要予測



宣言 2

スタイル革新

d car share 提供開始

宣言 6

パートナー
商流拡大

クルマのシェアリングスタイル革新



カーシェア



レンタカー



マイカーシェア



- ◆ 三井不動産リアルティ株式会社「カレコ」、名鉄協商株式会社「カリテコ」は、2018年度上期の提供に向け協議中
- ◆ レンタカーはASP事業者経由での提供
- ◆ 画面表示はイメージ

多様なニーズに対応したソリューションを提供



工業



交通



商業



パーク・ゴルフ

機器監視

自転車
位置把握



農業・漁業

災害検知

水田

ブイ

ビル機器監視

マンホール

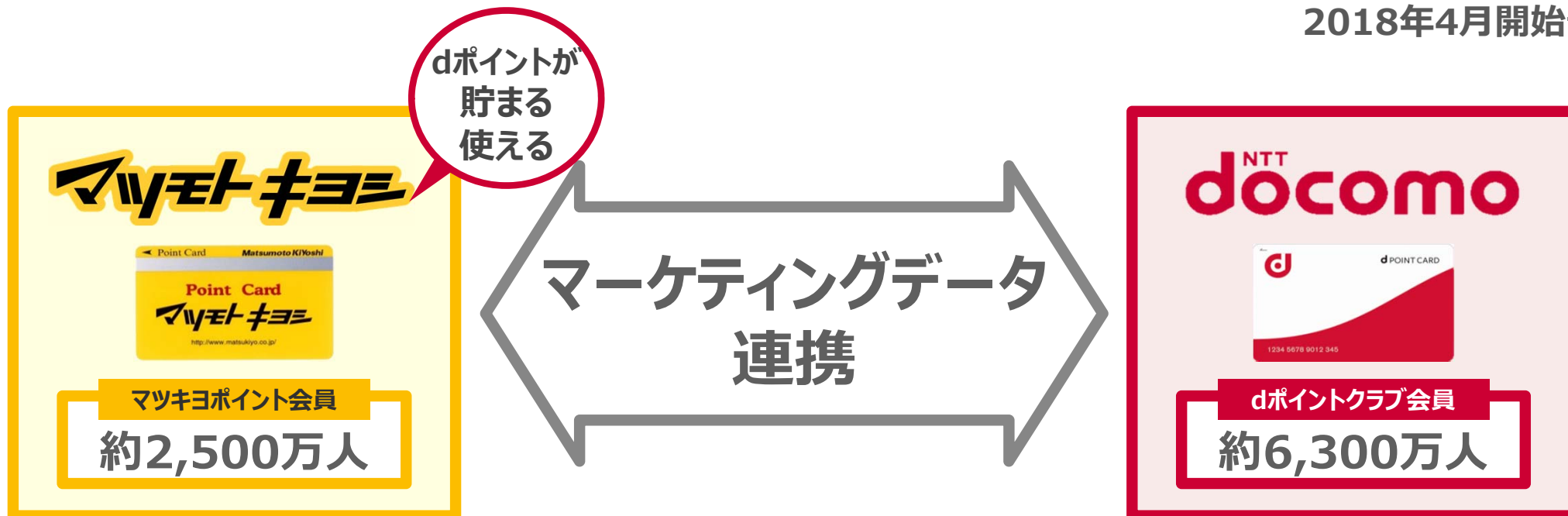
ゴミ収集

カート位置把握

提携企業との商流拡大

マツモトキヨシホールディングス様との協業

2018年4月開始予定



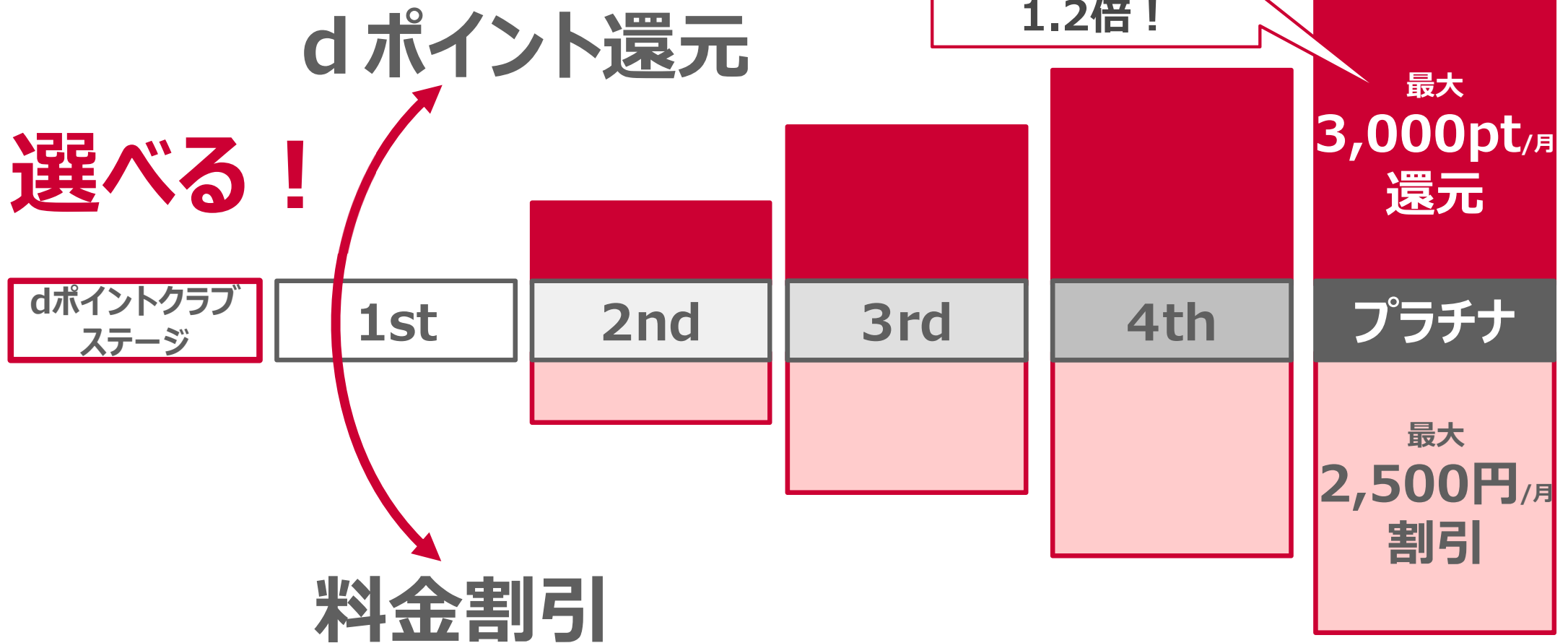
お客さま一人ひとりに合わせた
おトクな商品・サービスの情報提供

リサーチやデータ分析のレポートを
第三者企業向けに提供

ずっとドコモ割プラス

お客さまがおトクを選べる

2018年5月開始予定



◆ 料金割引はポケットパックの料金が割引

宣言 1

マーケット
リーダー

docomo with

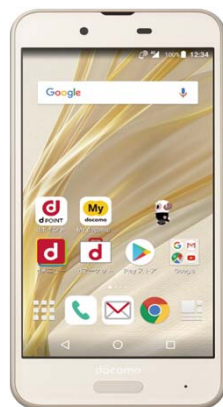
対象端末を合計5端末に拡大

2017-2018冬春 新端末



MONO

2017年11月
発売開始



AQUOS
sense

2017年11月
発売開始



らくらくスマートフォン
me

2018年1月以降
発売予定



Galaxy Feel



arrows Be

90万台
突破！

docomo with

対象スマホをご購入で
ずっと
毎月 **1,500**円割引

お客さま接点の強化

スマホ教室を全国規模で拡充 (ドコモショップ)

2018年1月以降順次

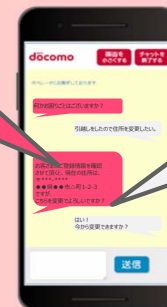


AIによるお問い合わせサポート (インフォメーションセンター)



チャットサポート (オンライン手続きサイト)

何かお困りごとは
ございますか？



引越をしたので
住所を変更したい

beyond

～ 想いをつなげ 5Gでより豊かな未来へ ～

お客さまへの
価値・感動



お得・便利



楽しさ・驚き



満足・安心

5G

パートナーとの
価値・協創



産業への貢献



社会課題解決
地方創生



商流拡大



1. NTTドコモの概要

2. 中期戦略2020

「beyond (ビヨンド) 宣言」

3. 価値創造を支える活動

4. 投資家の皆様へ

ドコモのCSR方針

$$\begin{matrix} \text{✱} \\ \text{I} \\ \text{nnovative} \end{matrix} + \begin{matrix} \text{responsible} \\ \text{R} \\ \text{docomo} \end{matrix} = \begin{matrix} \text{✱} \\ \text{S} \\ \text{ustainable} \end{matrix}$$

Innovative docomo

Responsible docomo



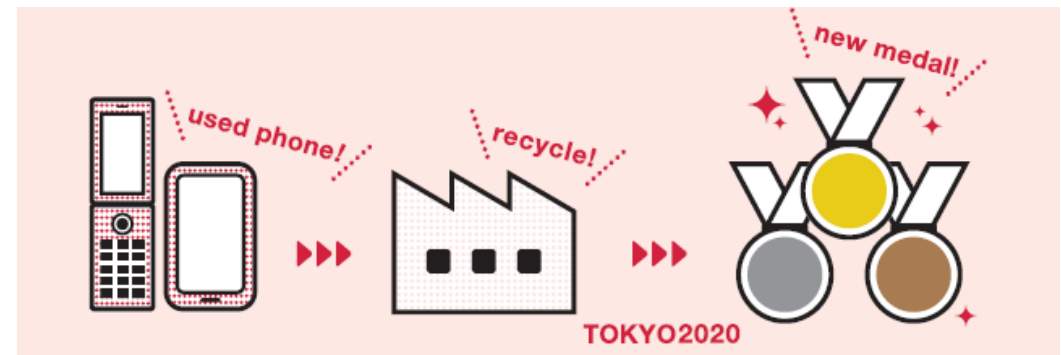
みんなのメダルプロジェクト

東京2020オリンピック・パラリンピックの入賞メダルを
使わなくなったスマホ・ケータイ等の『リサイクル』で製作



都市鉱山からつくる!

みんなのメダル
プロジェクト



主催：東京2020組織委員会

共催：NTTドコモ・日本環境衛生センター・環境省・東京都

◆「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」の詳細については、東京2020組織委員会のホームページを参照 (<https://tokyo2020.jp/jp/games/medals/project/>)

ドコモのCSRコミュニケーション

For ONEs

世界は、ひとりの複数形でできている。



東日本大震災で被災者に安否確認した **2 人に1人^{*1}**は
まず最初に携帯電話を利用しました。

▶ **安定した通信ネットワーク**



この国の青少年の **3 人に1人^{*2}**は
ネットのコミュニケーションで悩んだ経験があります。

▶ **スマホ・ケータイ安全教室**

*1 総務省「東日本大震災発生後の通信状況に関するアンケート」（2011）より算出

*2 内閣府「平成28年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」より算出

安定した通信ネットワーク

ネットワークの安全性・信頼性を確保

平素からの備え

災害時の早期復旧



ネットワーク設備 常時監視



防災訓練



移動基地局車

スマホ・ケータイ安全教室

2004年から開始、累計受講者数 1,000万人^{*}を突破
2016年度6,200校 7,583回実施



トラブルを
未然に防ぐ

ルール・マナー
を身につける

* 実績は2004年7月からの累計で、2017年10月31日現在では1,036万人、約68,300回実施

◆ 「スマホ・ケータイ安全教室」の詳細については、ドコモのホームページを参照 (<https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/safety/educational/index.html>)

1. NTTドコモの概要

2. 中期戦略2020

「beyond (ビヨンド) 宣言」

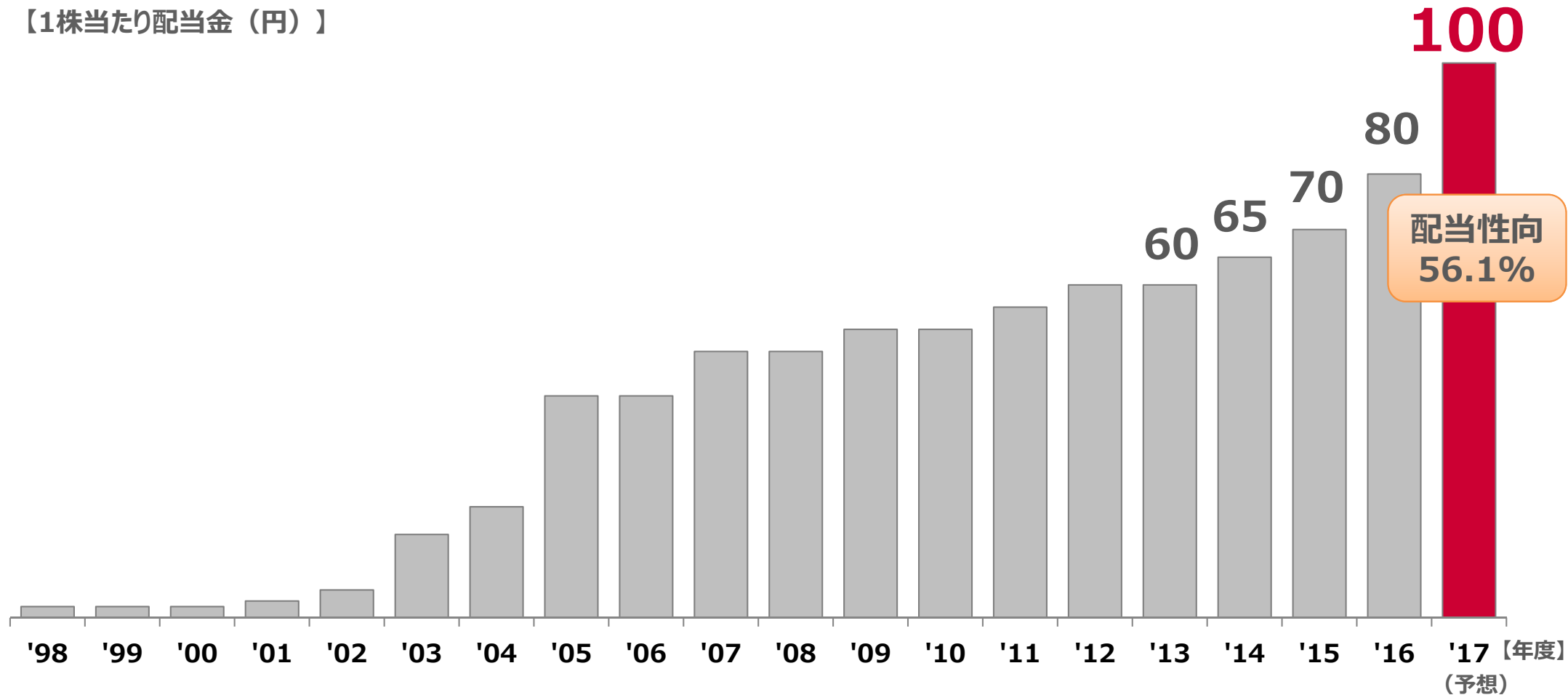
3. 価値創造を支える活動

4. 投資家の皆様へ

配当の推移

安定性・継続性を重視し、上場来安定的に増配

【1株当たり配当金（円）】



配当性向
56.1%

◆ 配当額は、1999年度、2002年度、2013年度に実施した株式分割を考慮して記載

©2017 NTT DOCOMO, INC. All rights reserved.

株価の推移

株価は堅調に推移
配当利回り*3.51%

【円】



自己株式の取得

株主還元の強化と資本効率の向上を目的として 自己株式取得枠設定に係る事項を決議

(2017年10月26日)

【取得の内容】

- 取得株式の種類 : 当社普通株式
- 取得株数 : 1億2,000万株 (上限)
- 取得金額 : 3,000億円 (上限)
- 取得期間 : 2017年10月27日 ~ 2018年3月31日

株主さまとのコミュニケーション



個人投資家説明会



ネットワークオペレーションセンター見学会



ABCクッキングスタジオ 特別限定レッスン

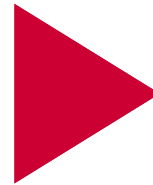


ドコモR&Dセンター見学会

投資家のみなさまへ

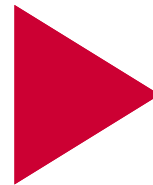
「beyond宣言」を通じたドコモのめざす姿

お客さまサービスの向上
社会的課題の解決
安定した通信ネットワーク



社会への貢献

持続的な利益成長
営業FCF*の拡大
健全な財務体質



株主還元の充実
配当+自己株式の取得

株主の皆さまに長く愛される
会社をめざす

* 営業FCF=EBITDA-設備投資

いつか、あたりまえになることを。

^{NTT}
docomo



Anniversary

- ◆ 表示金額は特に記載のある場合を除きすべて税抜です
- ◆ 本資料に掲載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名およびブランドなどは、株式会社NTTドコモまたは該当する各社の登録商標または商標です

予想の前提条件その他の関連する事項

本資料に記載されている、将来に関する記述(業績予想を含む)を含む歴史的事実以外のすべての記述は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、予想を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述ないし事実または前提(仮定)は、客観的には不正確であったり将来実現しなかったりする可能性があります。また、その原因となる潜在的リスクや不確定要因はいずれも当社グループの事業、業績または財政状態に悪影響を及ぼす可能性があり、実際の業績等は様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。それらの潜在的リスクや不確定要因については、当社が公表している最新の有価証券報告書及び四半期報告書をご参照ください。

本資料に記載されている会社名、製品名などは該当する各社の商標又は登録商標です。

IRメールニュース

ドコモのIR関連の最新情報を
メールでお届けします（購読料無料）

報道発表

IRイベント情報

IRサイト更新情報

● ご登録はこちらから：



パソコン・タブレット・スマートフォンから

<https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/ir/mailnews/index.html>



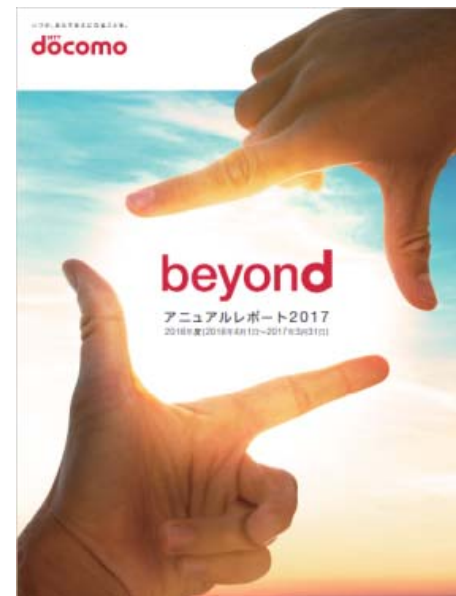
ドコモ ケータイ（iモード）から

<http://i.nttdocomo.co.jp/ir/mail/index.html>



アニュアルレポート

財務・非財務情報の両面を含めた統合報告書として
「アニュアルレポート2017」を発行しました。



パソコン・タブレット・スマートフォン
からの閲覧のみとなります。

<https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/ir/library/annual/fy2016>



- ◆ ドコモIRメールニュースの内容につきましては、万全を期してはおりますが、掲載された情報の誤り、データのダウンロード等によって生じた障害等に関しまして当社は一切責任を負うものではありません。また、当社は予告なしにドコモIRニュースの運営を中断または中止することがあります。あらかじめご了承ください。
- ◆ ご登録いただいた内容は、ドコモIRメールニュース配信以外の目的では使用いたしません。また、無断で第三者に情報を提供することはございません。